

THE RACING PIGEON
2023
MAY
Vol. 770

レース鳩 5



栄光のエクセレントピジョン—22年度認定鳩図鑑

協会AP賞 誌上オークション“*As d'Or*” part2
— 22年度スーパーエクセレントP認定鳩舎限定提供

特集／八郷・オリエンタルカップ700K ルポ
伊賀・オリエンタルカップ500K &
国際チャンピオン700K ルポ



18年 FNCPR (ルーマニア全国鳩連盟) マラトン賞
成鳩部門1位(史上最高ポイント 0.59)

“ザ・ワン” RO16-745661 BWP ♂ ドブレスク・ギオルゲ作翔
梅津晴美鳩舎(山形・山形南部連合会)種鳩

18年7月17日 ペトロパブリファカ(ウクライナ) 1066K2,274羽中優勝
6月16日 アポストロヴェ(ウクライナ) 865K6,556羽中優勝
異父兄弟／17年FNCPR パルマレス(2年間) マラトン エースピジョン賞・オルテニア地区5位

18年FNCP(ルーマニア全国鳩連盟) マラソン賞成鳩部門1位“ザ・ワン”

RO16-745661 BWP ♂
ドブレスク・ギオルゲ 作翔 梅津晴美鳩舎種鳩

【表紙掲載以外の翔歴】

- 18年7月 2日 トクマクN970K4,364羽中547位
- 6月 2日 ベレザンカ648K4,406羽中407位
- 5月22日 オラネスティ527K4,783羽中761位
- 5月13日 ロゴジェニ378K3,432羽中640位
- 5月 2日 ミジル213K3,150羽中203位
- 4月28日 ティトゥ135K6,298羽中494位
- 17年6月20日 ルブニツァ558K729羽中71位
- 6月10日 ミジル218K1,424羽中271位
- 5月24日 ルブニツァ558K9,955羽中1702位
- 5月18日 ロゴジェニ378K2,569羽中389位
- 5月11日 コスターケネグリ339K2,637羽中243位
- 4月26日 ミジル218K2,712羽中516位
- 2月22日 ルブニツァ558K423羽中46位



★作翔者のドブレスク・ギオルゲ氏。37歳の若きレースマシタ。

夢とロマンの極みが来日!

表紙の鳩

ルーマニアの“神鳩軍団”来日! ピジョンドリームの極み、実現なるか!?

超長距離大国が誇るルーマニアンマラソンコロニーがここに!

梅津晴美鳩舎(山形南部連合会)

ちょうど10年前、梅津晴美さんは「より遠くへ」という鳩少年時代に抱いた夢とロマンを叶えるべく、鳩レースを再開する。

ところが彼の鳩舎は山形県でも内陸、かつ「初代」日本最優秀鳩舎賞である阿内益雄鳩舎から「ここは鳩レースを(※勝つ上で)飼う場所ではない」と言わしめるほど過酷な地域。とりわけ春レースとなるとベストテンにすら入ることが困難で、また最長距離の象徴・GNにいたっては20年以上記録なし、という惨状だった。

梅津さん自身、この状況を打破すべく国内外の銘血を次々と導入。その熱量はヨーロッパに赴いてダイレクトにセレクトするほどで、ゆえにラインナップも一級品のそれである。競翔家として着実に成長していく中、19年秋に菊

花賞で連盟初制覇。“巨匠”コル・デハイデから直にトレードしたトリによる成果だった。

しかしその秋の表彰式当日に脳梗塞が発症。幸運にも命に別状はなかったが、レースは当然ながら中断することとなった。

「初めて連盟優勝できたし、この勢いでGNも———と思っていたんですけどね。それから3年間はリハビリの日々でした。その時でした。菅原(明)さんからルーマニアの超長距離APの照会があったのは。」

ちなみに彼とは地元の達人・増淵良明鳩舎の同門という間柄である。さてこのルーマニアンマラソンAPこと「ザ・ワン」は、865Kと1066Kで優勝し、歴代最高得点でマラソン賞1位に選出されたまさに「神鳩」だ。タテ、ヨコには「ピラトゥル」を筆頭に超長距離CHが複数羽———という血統的裏付けもあり! 何より写真から物凄いオーラが伝わってきたようから、これが導入決断の決定打となった。

菅原さんから他にもルーマニアンバードの照会がある中、「ザ・ワン」の全兄弟をはじめ、その一族で1584Kの入賞鳩(※26頁)に若鳩マラソン賞1位の全兄弟(※27頁)、さらには他団体のマラソン賞1位二冠「ピポ」



★左からルーマニアの“神鳩軍団”を照会した菅原明氏(阿賀北)、正子夫人、梅津晴美氏(山形南部)、飯井公栄氏(新潟北越)。

インザーギ(※28頁)と1086K優勝、かつスーパーエクストリームマラソン賞一歳鳩部門1位の「リトルクイーン」(※29頁)といったこ

鳩「クラスのマラソンCHのトレードまでに至り、その数なんと20羽以上! 未知なる領域でありながら、ここまで大胆な決断を下したのは、「若くても1000K以上に対応可」、「連闘可能な回復力の高い筋肉」を期待したからだったが、直に掴んでみると長手でありながら骨格がしっかりして、かつ軽いという鳩体———長距離鳩の理想が見事に表出。確信へと変わる。

「ザ・ワン」は到着してまもなく、前述の若鳩マラソン賞の全姉妹と交配し、3腹を作出。種鳩用だったが、いずれも前述のボディをしており、「ルーマニアンマラソンコロニー」への手応えが高まったことは言うまでもない。ともあれ梅津さんの見込んだ特性の全てが示された時、自身の宿願であるGN制覇「地元鳩界において失われていた時間も動き出すであろう。誰も成し遂げなかったことをやり遂げる。これぞピジョンドリーム」の極み!

梅津晴美鳩舎(山形南部連合会)